

## 週報

# 感染性胃腸炎(腸管病原菌)検出

センター受託検査分より

検出菌 ウイルス	平成 27年												平成28年							
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月 ~7日	2月 ~14日	2月 ~21日	2月 ~28日	3月 ~6日	3月 ~13日	3月 ~20日
カンピロバクター	117	100	86	166	99	138	164	131	131	116	64	68	72	13	9	15	19	9	25	21
病原性大腸菌	227	185	210	229	130	190	195	127	95	134	147	174	140	42	22	39	43	34	33 (38)	33
腸管出血性大腸菌	0	0	0	0	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サルモネラ	9	2	5	3	7	9	20	37	14	36	19	11	12	2	0	1	1	2	0	0
黄色ブドウ球菌 MSSA	44	32	29	27	19	31	37	26	18	26	15	25	23	4	6	3	7	5	3 (4)	10
黄色ブドウ球菌 MRSA	20	18	12	15	15	21	15	19	14	17	22	21	11	3	2	5	1	3	6 (7)	2
腸炎ピブリオ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	3	1	1	0	0	2	7	8	2	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
ロタウイルス	2	0	5	15	3	2	0	0	0	0	1	2	4	6	4	9	0	7	1 (9)	8
アデノウイルス	1	0	1	4	0	3	0	0	0	2	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0
ノロウイルス	38	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	20	3	5	7	5	1	2	2

\* ( )は前回集計後に新たに検出された件数を含めて表示しています。

## 広島県感染症発生動向週報

平成28年第11週(3月14日~3月20日)

### 2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	11	結核	11	1		3		4		3
三類	0	発生なし	0							
四類	1	デング熱	1					1		
五類全数	5	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	4	1	1				1	1
		急性脳炎	1				1			

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市  
西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町  
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町  
北 部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

広島県感染症情報センター 提供

定点・全数把握疾患週報【広島市】(第11週 3/14~3/20)

広島市感染症対策協議会/広島市感染症情報センター 提供

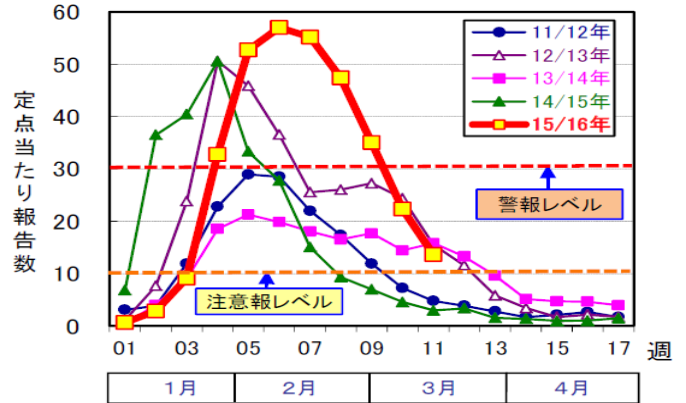
インフルエンザの流行状況

1. インフルエンザ

定点当たり13.6人と減少しましたが、まだ注意報レベル(定点当たり10人)を超えており、多い状況となっています。インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は、第11週は3件の報告があり、今シーズンの累計は412件となりました。

なお、第11週の市内の基幹病院2か所(インフルエンザ定点ではない)による迅速診断キット検査結果では、A型陽性が52人、B型陽性が107人報告されています。

春休み中は、混雑する場所へ出かけるなど、感染機会が増えると考えられます。健康管理に注意し、手洗い・うがいの励行など、一層の感染予防対策を心がけましょう。



■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間平均(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間平均(注)	発生記号
フィルン	インフルエンザ	491	13.64	13.65	▲	小児科	流行性耳下腺炎	10	0.43	0.46	▼
小児科	咽頭結膜熱	2	0.09	0.21	◀	眼科	RSウイルス感染症	4	0.17	0.18	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	52	2.26	1.94	◀		急性出血性結膜炎	-	-	-	
	感染性胃腸炎	205	8.91	10.02	▶		流行性角結膜炎	3	0.38	0.65	
	水痘	6	0.26	1.01		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	2	0.09	0.18			無菌性髄膜炎	1	0.14	0.03	
	伝染性紅斑	25	1.09	0.16	◀		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.14	
	突発性発しん	5	0.22	0.44			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	百日咳	-	-	0.05			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	21	3.00		▲
	ヘルパンギーナ	5	0.22	0.01							

急増減	▲	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	▲	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	◀	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	◀	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■ 全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	4	39	女性(60歳代)・2人、男性(70歳代)・1人、女性(80歳代)・1人
4	デング熱	1	2	男性(10歳未満)・推定感染地域: 国外
5	急性脳炎	1	4	男性(10歳未満)

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
感染性胃腸炎	発熱(37.6) 嘔吐 下痢 熱性痙攣	1	男	2016/02/07	糞便	サボウイルス
感染性胃腸炎	発熱(40.0) 下痢	5	男	2016/02/10	糞便	アストロウイルス
RSウイルス感染症	発熱(37.5) 気管支炎	0	男	2016/02/11	鼻汁	RSウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(38.0) 肺炎	0	男	2016/02/07	咽頭拭い液	ライノウイルス
その他の消化器疾患	血便	0	女	2016/02/01	糞便	ハレコウイルス1型
その他の消化器疾患	発熱(39.0) 嘔吐 下痢 髄膜炎 熱性痙攣	1	男	2016/02/06	糞便	A群ロタウイルス